

方策1 高齢者の活動機会の充実

①老人クラブ等の強化による生きがいづくり

手法・スケジュール	検討結果					
	Aグループ		Bグループ		Cグループ	
	進捗	理由等	進捗状況	理由等	進捗	理由等
<3年後までに> 1 老人クラブ等への加入促進（各種事業紹介・声かけ運動）	△	地域によっては声掛けは実施している	△	サークル活動に積極的に参加してもらう サークル活動のPR	△	各自治会の取組み方が統一されていない
<5年後までに> 2 老人クラブ等の活動の充実	△		△	同上		

②高齢者の社会参加の促進

<3年後までに> 1 高齢者ボランティアの募集	△	いだらぼうの会、愛宕会などではボランティアの募集をしている	—	サークル活動に積極的に参加してもらう サークル活動のPR	—	現状が分からない
2 ボランティアバンクを設置	—	5年後までにスケジュールの変更	—	同上	—	学校単位でボランティアを行っているものもある 上河内地区全体で、窓口がない
3 市のボランティアセンターを活用	—	同上	—	同上	—	
4 ボランティアニーズの調査	—	同上	—	同上	—	
5 1人1分野ボランティア活動の実施	—	同上	—	同上	—	
<5年後までに> 6 高齢者ボランティアと地域団体との連携強化	△	地域の名人を新たに探す計画がある (安全安心部会、にぎわいづくり部会)				

方策2 世代間交流を通じた生きがいづくりの推進

③世代間交流の充実

手法・スケジュール	検討結果					
	Aグループ		Bグループ		Cグループ	
	進捗	理由等	進捗状況	理由等	進捗	理由等
<3年後までに> 1 地域における三世代交流事業を推進	△		△	継続して推進を図ることが大切である	△	
2 高齢者が地元幼稚園や保育園の園児に出向き、昔ながらの遊び等を伝授	△	伝授できる人たちを登録しておく (募集を3年後までに追加) 技術の継承、指導者の育成の人材確保が必要になってくる。	△	同上  3年後までに、 「地域協議会の学校への積極的な参加協力」を追加	△	

方策3 温泉施設等を利用した健康づくりの推進

④温泉施設と保健センターの有効活用

手法・スケジュール	検討結果					
	Aグループ		Bグループ		Cグループ	
	進捗	理由等	進捗状況	理由等	進捗	理由等
<3年後までに> 1 意見交換会の実施（梵天の湯・保健センター・地域）	—		—		—	地域は参加していないため
2 温泉施設と保健センターが連携し、健康づくり教室を開催	△		△		△	
3 保健センターで実施している各種健康づくり教室のPRの強化	△	PR方法を考える必要がある	△		△	

⑤歩くことによる健康づくり

<3年後までに> 1 上河内にある歩く会のネットワーク化	△	「上河内歩け歩け実行委員会」が設立された	△		△	「上河内歩け歩け実行委員会」が設立された
2 ウォーキングデーを定め、梵天の湯周辺を散策	—	平成28年11月27日に「歩け歩け大会」を実施予定	△	平成28年11月27日に「歩け歩け大会」を実施予定	△	平成28年11月27日に「歩け歩け大会」を実施予定

⑥高齢者に配慮した温泉施設の再整備

<3年後までに> 1 利用者ニーズ調査	△	意見箱の設置がある	—		△	
2 意見交換会の実施（地域・行政）	—		—	利用者の声を反映するような方策を考える必要がある	—	地域は参加していないため
<5年後までに> 3 高齢者に配慮した温泉施設内の再整備			—	現状の修繕のみなのか 「足湯」の場所、意味について考える必要がある	—	「足湯」の整備がされていない

方策4 地元の新鮮な食材を活かした食育の推進

⑦食とふれあう機会の提供

手法・スケジュール	検討結果					
	Aグループ		Bグループ		Cグループ	
	進捗	理由等	進捗状況	理由等	進捗	理由等
<3年後までに> 1 料理研究会をつくり、地元食材を使用した料理教室を開催	—	料理研究会の組織づくりが必要（各団体ごとに料理教室は実施している） 健康づくり推進協議会が主体となって料理研究会を立ち上げてはどうか	—	多くの人に周知する意味でも連携をして行う必要があるのでは（農生研、推進協議会）	△	健康づくり推進協議会、農生研など各団体で行っている
2 会食会などの開催	△	会を拡大していく	—	一人暮らしの老人に対しては実施しているが、会食会としては未実施	△	

⑧学校と連携した食育活動

<5年後までに> 1 学校教育の中で地場産野菜の栽培収穫に参加	△	実施中のため、3年後までにスケジュールの変更	△		△	実施中のため、3年後までにスケジュールの変更
2 小中学生を対象に食育教室を開催	△	同上	△		△	実施中のため、3年後までにスケジュールの変更

⑨地場産の野菜等を使った料理の開発

<5年後までに> 1 地場産野菜を使ったメニューの開発	△	梵天汁などがある	△		△	個人で行っているため、3年後までにスケジュールの変更（ゆず味噌、ゆずこしょう、しもつかれ、あゆのくされずし）
2 郷土料理や開発した料理を地域内外にPR	—	料理研究会の組織が立ち上ったら、実施してもらう	△		△	

方策5 高齢者の外出支援の充実

⑩高齢者の外出意欲の向上

手法・スケジュール	検討結果					
	Aグループ		Bグループ		Cグループ	
	進捗	理由等	進捗状況	理由等	進捗	理由等
<3年後までに> 1 高齢者の趣味や特技などを調査	—		—		△	
2 高齢者の趣味や特技などを活かした発表会を開催	△	老人クラブが実施中のため	△	イベントの機会に出展している イベントを多くして、発表の機会を増やしては良いのでは	△	老人クラブが実施中のため

⑪デマンドタクシーを利用した外出支援の強化

<3年後までに> 1 デマンドタクシーに対する理解の促進	△		△		△	
2 運営組織の設立	○		○		○	
3 デマンドタクシーの運営	○		○		△	
<5年後までに> 4 運営組織の充実	△	実施中のため、3年後までにスケジュールの変更	○		△	

⑫高齢者の身近なふれあいつくりの場の提供

<3年後までに> 1 高齢者が楽しめる企画を設定	△		△		△	
2 地区毎の公民館を高齢者に開放する「ふれあい・いきいきサロン事業」の推進	△	参加者は楽しんでいる より多くの人たちが参加できるようにデマンドタクシーの利用が望まれるが、費用面での負担が問題となっている	△		△	一部の自治会で実施している
<5年後までに> 3 地域情報紙に高齢者事業を掲載	△	掲載済みであるため、3年後までにスケジュールの変更	△		△	
<10年後までに> 4 新たなサロンの開設	—		△		△	

※進捗状況欄凡例 「○」完了、「△」実施中（実施に向けての検討を含む）、「—」未着手